

「更生保護女性会です」 “どうぞよろしく”

舞鶴東地区更生保護女性会 岡山美幸

戦後の「ほっとけない」思いで始まった更生保護女性会（当時は婦人会）は犯罪や非行を防止することを目指して活動する世界でも類のないボランティアの団体です。（全国18万人）

京都府は平成21年度少年事件検挙数（少年人口比）が全国ワースト1位となってしまいました。次代を担う子ども達の健全育成は大人社会の義務です。更生保護女性会は地域から被害者も加害者も出さないことを願って活動を続けています。

志楽での主な活動は非行防止をテーマとしたミニ集会の開催や子育て支援です。小学校での毎月の授業参観などの際、託児を担当し、保護者が安心して学校行事に出席出来るように手伝っています。また、ダイヤモンド協議会育成部として、志楽幼稚園で昔遊びなどをし、子ども達や保護者と交流し子育てを応援しています。



こころのこもった声掛けを

舞鶴市少年補導委員 福谷寿子

少年補導委員は、昭和39年に舞鶴市少年補導センター条例が施行され、市の委託による民間、学校の選出による少年補導委員が誕生しました。

各校区に分かれ4人が1組となり月2回の巡回活動を通して、青少年を健やかに育て非行防止に努めることを目的に「愛の声掛け運動」を全力で取り組んでいます。



各関係機関との連絡、情報交換や家庭・学校・地域住民がネットワークを深めた地域密着活動の大切さを実感しています。

補導委員も各行事部に別れての研修、列車補導や管外研修等を通じ自分磨きをしつつ子供達が安心・安全・心豊かな日々が過ごせますよう皆様のご協力もいただき「愛

(子育ての原点は温かい家庭ですね)



学校農園クラブから

志楽地域子育て支援協議会の中に、「志楽地域学校農園クラブ」があります。略して「学校農園クラブ」と言っていますが、平成17年度からスタートしています。山本秀之委員長(小倉)ほか4人の委員で構成され、志楽小の学校農園にかかる栽培指導と管理作業(耕起、施肥、灌水、除草等)の支援に当っています。学校農園には、小学校・東隣の「東農園」(約150坪)と志楽川向いの「北農園」(約300坪)の2つがあります。

1年生(アサガオ)と3年生(ホウセンカ)を除いて全学年、全クラスが野菜作りに挑戦しています。今年の栽培計画を紹介しますと、次のようです。

2年生(63名) さつま芋苗 126本 植付け

ミニトマト 63本 植付け

4年生(54名) 瓢箪とヘチマ 108鉢 苗作り→16本植付け

5年生(66名) カボチャ 66鉢 苗作り→40本植付け

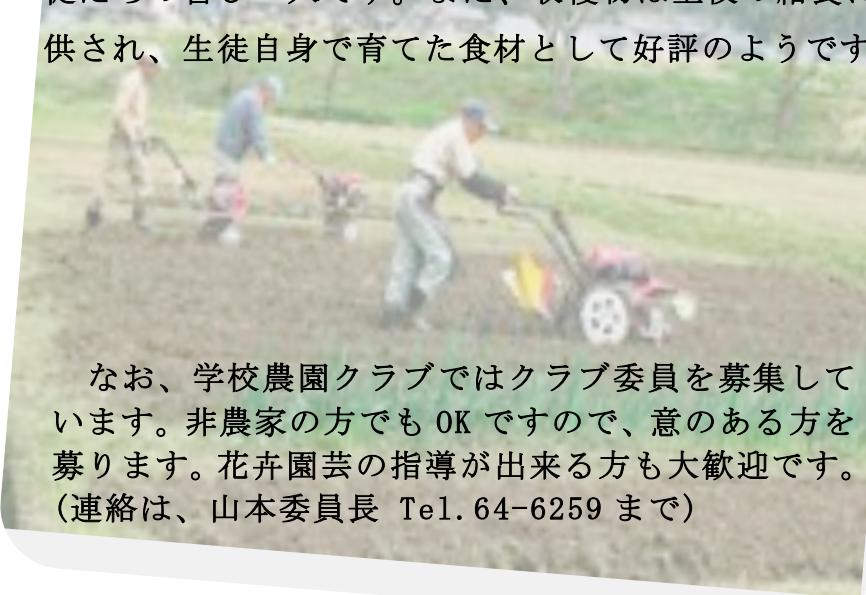
6年生(60名) ジャガイモ 180個 植付け

こすもす学級 ジャガイモ、ミニトマト

キュウリ、さつま芋、稻作(もち米)



毎年、野菜はほぼ順調に育ち、多量の収穫があって生徒たちの喜び一入です。ひとしおまた、収穫物は全校の給食にも供され、生徒自身で育てた食材として好評のようです。



なお、学校農園クラブではクラブ委員を募集しています。非農家の方でもOKですので、意のある方を募ります。花卉園芸の指導が出来る方も大歓迎です。(連絡は、山本委員長 Tel. 64-6259まで)

川柳を募集しています。

題は「友達」または「バーゲン」です。

葉書に1人3句以内を書いて投稿して下さい。

住所、氏名、年齢を明記して下さい。投稿期限は6月30日です。

投稿先は、625-0024 舞鶴市田中町6-4 伊藤直人です。

題 「雪だるま」「お年玉」「桜」「ひかられる」
ダイヤモンド川柳

初雪を 集めて孫と 雪だるま 選者
お年玉 さりふをのぞく 孫の顔
政治家に ほじりさぐらの いさぎよみ
叱られて 何も言えずに 家を出る
ひなくとも 国立つ子りつも 叱られる

入江竜児 堀輝規
山本昭子 伊藤直人
西沢秀子 伊藤直人